

中国語におけるテンスの解釈 —アスペクトとテンスの相関性から—

盛文淵 吉本啓 佐藤滋
東北大学大学院国際文化研究科

1 はじめに

中国語は文法形式としてのテンスを持たず、またそのアスペクト体系も事象の内部局面のみに注目するものであると一般に考えられている。この見解に沿った研究として、井上他 (2002: 156) は日本語と対照して、「中国語のアスペクト接尾辞“了 le/着 zhe”は、純粋に事象の<形>の表現であり、本質的に<時間>の表現である日本語のアスペクトと基本的な性格が異なる」と述べている。本研究はこれらの先行研究の問題点を指摘した上で、中国語の「了 le」、「在 zài」、「着 zhe」を用いる文におけるテンス解釈のメカニズムを解明し、中国語のアスペクトが文のテンス解釈に寄与していることを明らかにする。

2 アスペクト文法形式の意味

本節では、中国語のアスペクト助詞「了」、「在」、「着」の意味について、先行研究を参考にまとめる。

現代中国語の「了」は、動詞との統語的位置関係によって、「了₁」と「了₂」に分けられる(呂 1980)。「了₁」は動詞あるいは動補構造の直後に位置し、状態や動作の実現を表す。「了₂」は文末に用いられ、主に状況に変化が生じたことを表す。また、「了₁」と比べると、「了₂」の表す変化はある時間の参照点まで持続する(パーフェクト相)という特徴がある。

「進行」は動作や行為が動的に持続することを表すので、「持続」の下位範疇であると言える。従って、進行相と持続相を一つの形態で表す言語もある。一例として、日本語の「テイル」を上げることが出来る。中国語は日本語と違って、進行相と持続相をそれぞれ「在」と「着」のアスペクト助詞で表記する。「在」文は動作の進行に注目し、動作を中心に叙述するが、「着」文は動作だけではなく、場面全体を把握して描写する。

3 先行研究及び問題点

井上他 (2002) では次の例文を用いて、冒頭で取り上げた論旨を説明している。

(1) a. 「帰りましょうか？」

小野木が時計を見ると、9時を過ぎていた。このグリルに着いたときいっぱいだったテーブルも、半分に減っていた。楽団も、いつのまにか引き上げている。小野木は、ボーイを呼んで、会計をすませた。(波の塔)

b. “我们回去吧？”

小野木看看表，已经过了九点。刚到这家西式餐厅的时候，桌子周围满是客人，现在已减到了一半左右。乐队也撤走了。小野木叫来服务员，结清了账目。

(波浪上的塔) (井上他 2002: 153)

井上他 (2002) によれば、日本語文 (1a) では、出来事「九時を過ぎる/客が半分に減る/楽団が引き上げる」が「時計を見た」という基準時の前に位置することは、パーフェクトの「シテイタ」で表される。また、「会計をすませる」動作が「時計を見る」動作と継起関係にあることは、「シタ」で表される。一方、中国語文 (1b) では、これらは全て「了」で表される。井上他はこの日中語対訳の相違に基づいて、中国語の「了」は時間軸上にある事象の相対的位置と無関係であるという結論を導いている。

しかし、考察をさらに進めると、この分析の不当性がわかる。本研究では、(1b) にある四箇所の「了」のうち、前三者はパーフェクト相を表すが、四番目は単純に動作の実現を表すと見なすべきだと思う。(1b) の例文では、「已经过了九点」と「已减到了一半左右」は「了₂」が省略された文と見なされるべきだと考える。なぜなら、これらの文に「了₂」を入れても意味は変わらないからである。一方、単純に動作の実現を表す「结清了账目」の例文に、「了₂」を入れるのは不適切である。従って、(1) は井上他の分析に反して、「了」と時間解釈の相関を実証するものである。

「着」について、井上他 (2002) は次の例を挙げている。

(2) a. 我坐下了，他忽然睁开眼睛，恶狠狠地瞪着我。

b. 私は腰をおろした。すると彼は突然眼を見開き、私を憎ら
しげにこらみつけた/*こらみ付けていた)

(井上他 2002: 153-154)

井上他 (2002) の分析によれば、(2) における三つの出来事は継起的な時間関係にある。つまり、私の「腰をおろ

す」という動作が完了した後、彼の「眼を見開く」動作が発生し、そのまま「私をにらみつける」動作が一定時間維持された、ということである。また、井上他は日本語では、不完結相「にらみ付けていた」でこのような継起関係を表すのは不自然であるが、中国語では「着」を自然に使えると述べている。井上他はこの現象によって、「着」は「場面の定義のための時間設定は特に必要ない」と主張している。

確かに、このような継起関係のテキストにおいて、「着」を自然に使えるのは、時間設定と関係ないように見える。しかしながら、次のように例(2)の後にもう一つの文を挿入すると、「着」の「同時性」が顕在化される。

- (3) … 恶狠狠地瞪着我。让我觉得不知所措/ *然后走开了。
「…私を憎らしげににらみつけた。どうしたらよいかわからなくさせた / それから立ち去った。」

常識的に、「私をにらみつける」は出来事「どうしたらよいかわからなくさせた」と同時に起きると考えられるが、「立ち去った」と同時に起きることはできない。このように、継続相の「着」は出来事の局面のみに着目し、全体を捉えるわけではないので、「着」文の出来事は次の出来事まで続くのが普通である。従って、(3)の例文では、「让我觉得不知所措(どうしたらよいかわからなくさせた)」は後続できるが、「然后走开了(立ち去った)」は後続できない。

従って、「着」は事象の時間設定と無関係であるとは言えない。ただし、「着」の同時性は前接する文との同時関係を表さず、後続文との同時関係を表すという点は日本語の「テイル」と異なる。

以下では、完結相の「了」、非完結相の「在」と「着」を用いる文を分析し、文のアスペクト素性と時間解釈の関係を明らかにすることで、中国語のアスペクト素性がテンス解釈に寄与していることを示す。

4 完結相「了」文の時間解釈

「了」は基本的に過去の事象を表し、また状態や出来事の実現というアスペクトの意味と関わると考えられる。このテンス的意味とアスペクト的意味との関係は発話時において既に発生した事象が、自然に実現の意味を含意するということから生じる。言い換えれば、過去の出来事の実現は、発話時によって保証される。例えば、

- (4) 我 买 了 一 本 书。
wǒ mǎi le yīběn shū
私 買う 実現相 一冊 本

「私は本を一冊買った。」

(4)には時間副詞はないものの、「了」によって、「本を買う」の発生時間は「過去」としか解釈できない。なぜなら、「昨天我买了一本书(昨日私は本を一冊買った)」といえるが、「明天我买了一本书(明日私は本を一冊買った)」とは言えないからである。

しかし、未来に起きることが明らかなイベントを表す文中にも「了」が現れるケースがある。

- (5) 明 天 下 了 班 去 看 电 影。
míngtiān xià le bān qù kàn diànyǐng
明日 終わる 実現相 仕事 行く 見る 映画
「明日仕事終わってから映画を見に行く。」

この場合、「了」で表される出来事の実現は発話時ではなく、次にくる出来事によって保証される。(5)では、「下班」の実現は「去看电影」によって保証される。

ここで注意すべきことは、未来に発生する一連の出来事を表現するとき、最後の動作は「了」で表すことができない、ということである。最後の動作の実現を保証するものがないからである。例えば、(6)にある最後の動作「去看电影」の後に「了」を用いると非文になる。

- (6) * 明天下了班去看了电影。

次に、現在時制の文を見よう。Smith(1997)は、現在の事象を表す文は事象の終結点を含むことが出来ないという特徴があると指摘している。完結相の「了」は常に終結点を含めて出来事全体を捉えるので、現在時制との馴染みが薄い。しかし、状態や知覚などを表す動詞の場合、「了」を伴っても文は終結点を含むことが出来ないため、現在時制でも「了」と共起できる。例えば、

- (7) a. “哦， 我 明 白 了！”
ò, wǒ míngbái le
ああ 私 わかる 実現相
「ああ、わかりました。」
b. “我 看 到 了 富 士 山。”
wǒ kàndào le fùshìshān
私 見える 実現相 富士山
「富士山が見える。」

現在時制の「了」文は(7)に見られるように頻繁に会話文に現れる。状態開始や知覚動詞の実現する瞬間に発話するからである。

状態と知覚動詞の他に、パーフェクト相の文も現在時制と解釈する場合がある。ただし、パーフェクト相を表すものは「了」ではなく、「了₂」である。文脈によって、

「了₂」は省略される場合があるので、表面的には「了₁」文のように見える。

(8) a. 到 现在 为止, 他 写 了₁ 三本 书 (了₂)。

dào xiànzài wéizhǐ, tā xiě le sānběn shū le
到達 今 まで 彼 書く 実現相 三冊 本 語気詞

「今まで、彼は三冊の本を書いている。」

b. 到 昨天 为止, 他 写 了₁ 三本 书 (了₂)。

dào zuótiān wéizhǐ, tā xiě le sānběn shū le
到達 昨日 まで 彼 書く 完結相 三冊 本 語気詞

「昨日まで、彼は三冊の本を書いていた。」

以上、「了₁」文における時間解釈を検討した。アスペクト助詞「了₁」は直接テンスを表さないが、アスペクト意味によって、それぞれ過去、現在、未来と解釈されることがわかった。「了₁」で表す出来事の発生する時点は基本的過去と解釈される。一連の出来事を表すとき、文脈によって、未来時制と解釈される場合もある。現在時制と解釈される場合は状態動詞と知覚動詞に限られるが、パーフェクト相の「了₂」が省略された表面的な「了₁」文も可能である。

5 非完結相「在」と「着」文の時間解釈

非完結相「在」は動作の進行相を表し、他の時間情報がない場合、出来事の発生時間が過去か非過去か、特に制限がない。例えば、

(9) (現在 / 当時) 他 在 看 书。

(xiànzài / dāngshí) tā zài kàn shū

(現在 / その時) 彼 進行 読む 本

「(現在) 彼は本を読んでいる。(その時) 彼は本を読んでいた。」

においては、「在」文は時間副詞「現在」とも、「当時」とも共起できる。しかし、時間副詞や副詞節などの時間情報が伴っていない「在」文の時間解釈としては、「現在進行」が一番自然に受け入れられる。

本研究では、「在」文の時間解釈について、[現在>過去>将来]というデフォルト解釈が働いていると考える。つまり、現在より過去、過去より未来を表す場合、より多くの時間情報量が必要である。過去や将来の出来事を表す場合、時間副詞などの情報を加えるのが自然である。次の例文はこのデフォルト解釈を支持している。

(10) 你 来 的 时候, 他 在 看 书。

nǐ lái de shíhòu, tā zài kàn shū

あなた 来る の 時 彼 PROG 読む 本

「あなたが来た時、彼は本を読んでいた。」

(11) 明天 你 来 的 时候, 他 应该 在 看 书。

míngtiān nǐ lái de shíhòu, tā yīnggāi zài kàn shū

明日 あなた 来る の 時 彼 はずだ PROG 読む 本

「明日あなたが来たとき、彼は本を読んでいるはずだ。」

(10) には、「你来的时候」という時間情報がある。この時間詞句は表面的には発話時との関係が明確ではないが、「過去」としか解釈できない。その原因は現在時制と未来時制の「在」文の特徴にある。現在時制の「在」文には時間詞が基本的に省略されるか「現在」のような時間副詞を用いる。中国語では、現在の出来事を表す場合は、わざわざ他の時間情報を加える必要がない。一方、未来時制を表す場合、(11) の「明天」のような発話時以降であることを明示する時間情報が必要である。それに加えて、「应该」といった未来への推測を表す成分がなければ、文は不自然に感じられる。

以上の考察によって、進行相「在」は直接 <時> を表さないが、文の時間解釈と関わることがわかった。文脈の助けがなければ、「在」文は基本的に現在時制と解釈される。逆に、時間情報がある場合、過去時制と解釈される傾向がある。未来と解釈される場合は、はっきりとした時間情報に加えて、可能や推測のモダリティを表す文法形式が必要である。

「在」文と比べると、「着」文は時間との関係が薄い。特に状態を表すとき、その状態の発生時間が過去であるか、現在であるか、未来であるかということは、基本的に問題にならない。例えば、

(12) 柜台 里 摆 着 很 多 首 饰。

guìtái li bǎi zhe hěn duō shǒushì

商店のカウンター 中 並べる DUR とても 多い アクセサリー

「商店のカウンターにたくさんのアクセサリーが並べてある。」

上述したように、「在」と「着」はテンスとの関係が異なる。しかし、出来事間の時間関係 <タクシス> に関して、両者は類似の機能を果たす。Hopper (1979) によると、非完結相で表す文は次の出来事のバックグラウンドとして働く傾向がある。この傾向は中国語と非完結相「在」と「着」を用いる文の時間解釈にも適用できると考えられる。

(13) a. 道静 正 在 院 子 里 生 火, 准 备

Dàojìng zhèng zài yuànzi li shēng huǒ, zhǔnbèi

道静 ちょうど LOC・PROG 庭 中 起こす 火 準備

做 饭。一 抬 头 卢 嘉 川 走 进 来 了。

zuò fàn, yī tái tóu Lújiāchuān zǒu jìn lái le

作る ご飯 すると あげる 頭 芦嘉川 歩く 入る 来る 語気詞

「道静は庭でご飯を炊く用意をしていた。ひょいと顔をあげると、芦嘉川がはいってきた。」 (青春之歌/青春の歌)

- b. 覚慧 望 着 觉民的脸, 露出天真的微笑。
Juéhuì wàng zhe Juémín de liǎn, lù chū tiānzhēn de wēixiào
覚慧 眺める DUR 覚民 の 顔 現す 出る 無邪気の 微笑
「覚慧は覚民の顔をじっと見つめて、無邪気な微笑をおくった。」
(家家)

(13) の例文では、「在」文と「着」文はそれぞれ後接する動作が行われるバックグラウンドを表している。(13a) の「道静がご飯を炊く用意をする」は「芦嘉川がはいってくる」、(13b) の「覚慧は覚民の顔を見つめる」は「無邪気な微笑をおくる」のバックグラウンドとして働く。

刘・潘・故 (1983) によると、「着」はしばしば連動文¹の初めの動詞の後に用いられ、動作者が次の動作を行う時の状態や方式、原因や目的などを表す。本研究では、このような「着」の働きは上述したバックグラウンドを示すものであると考える。

- (14) 周氏 端 着 碗 温和 地 说。
Zhōushi duān zhe wǎn wēnhé de shuō
周氏 持つ DUR お碗 穏やか PRT 話す
「周氏が茶碗をとりながらおだやかにたずねる。」 (家家)

(14) では、前の「着」文の「周氏が茶碗をとる」は次の動作「たずねる」が行われる時の状態や方式を表す。このような「着」を用いる連動文の中心は後に来る文であり、「着」文はもっぱら後の動作のバックグラウンドとして働く。「着」文と後ろの動作の意味関係は必ずしも同じではないが、その時間関係は同じく <同時> である。

一方、「在」は文脈によって、前接する動作との <同時性> を表す場合がある。例えば、(15) では、前の文「許寧は芦嘉川の手を握る」が行われる時間と同時に、後ろの「在」文「かれの瞳は火のように燃える」が発生している。

- (15) 许宁 用力 捏住 卢嘉川 的手, 他 漂亮
Xǔníng yòng lì niē zhù Lújiāchuān de shǒu tā piàoliàng
許寧 力を入れる 掴む 芦嘉川 の 手 彼 美しい
的 大 眼睛 像 有 火 在 燃烧。
de dà yǎnjīng xiàng yǒu huǒ zài ránshāo
の 大きい 目 ようだ ある 火 PROG 燃える
「許寧は力いっぱい芦嘉川の手を握った。かれの美しい大きな瞳は、火のように燃えていた。」 (青春之歌/青春の歌)

以上、この節では、非完結相「在」文と「着」文の時間解釈を考察した。「在」文の一次テンスの解釈は [現在 > 過去 > 将来] というデフォルト解釈が働いているのに対して、「着」文は発話時との関係は非常に薄い。出来事間の時間関係については、両者とも <同時性> の機能を果す。「着」は連動文などに用いられ、より頻繁に次に来る動作のバックグラウンドとして使用される。「在」は文脈によって、前接または後節する文との同時性を表す。

6 おわりに

以上、完結相の「了」非完結相の「在」と「着」を中心に分析し、文のAspect素性と時間解釈の関係を示した。「了」は直接テンスを表さないが、実現相の特徴により基本的に過去の事象を表し、現在、未来と解釈される場合もある。「在」文におけるテンスの解釈は [現在 > 過去 > 将来] というデフォルト解釈が働いているのに対して、「着」文は発話時との関係は非常に薄い。出来事間の時間関係について、「在」と「着」はともに <同時性> の機能を果すことが示された。

以上の分析により、中国語において、Aspectとの相関の観点から、正しく時間解釈が行われることがわかった。

謝辞

本研究は東北大学21世紀COEプログラム「言語・認知総合科学戦略研究教育拠点(<http://www.lbc21.jp/>)」の支援を一部受けて行われております。

参考文献

- Comrie, B. 1976. *Aspect*. Cambridge University Press.
龚千炎. 1991. 「谈现代汉语的时制表示和时态表达系统」『中国语文』1991年第4期。
Hopper, Paul. 1979. Aspect on Foregrounding Discourse. *Syntax and Semantics 12: Discourse and Syntax*. Talmy Givon (ed.). New York: Academic.
井上優・生越直樹・木村英樹. 2002. 「テンス・Aspectの比較研究—日本語・朝鮮語・中国語」『言語情報シリーズ4: 対照言語学』東京大学出版会。
木村英樹. 1982. 「中国語」『講座日本語学11 外国語との対照II』PP.19-39. 明治書院。
木村英樹. 1997. 「動詞接尾辞“了”の意味と表現機能」『中国語学論文集: 大河内康憲教授退官記念』東京 東方書店。
刘月华・潘文娉・故骅. 1983. 『实用现代汉语语法』外语教学与研究出版社。(相原茂監訳. 1994. 『現代中国語文法総覧』くろしお出版)
吕叔湘 主編. 1980. 『现代汉语八百词』商务印书局。

¹ 二つまたはそれ以上の動詞或いは動詞フレーズが連用されたものが述語になっている文を連動文という(刘・潘・故 1983: 594)。